

産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 25日

札幌市長様

提出者

住所 〒003-0875

札幌市白石区米里5条1丁目2番16号

氏名 北陽道路工業 株式会社

代表取締役 道具 聰

電話番号 011-874-0680

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	北陽道路工業株式会社
事業場の所在地	札幌市白石区米里5条1丁目2番16号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	資本金 2,000万円
③ 従業員数	24人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類→自社で運搬→中間処理業者に委託し、再生碎石・再生合材として再資源化 建設汚泥→自社で運搬→中間処理業者に委託 廃プラ →収集運搬業者に委託 木くず →自社で運搬→中間処理業者に委託→チップとして資源化

(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図)												
自社にて運搬し、中間処理業者に委託 本社において、各現場の委託契約及び処理状況を監視												
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</th> </tr> <tr> <th>産業廃棄物の種類</th> <th>がれき類</th> <th>建設汚泥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排出量</td> <td>2356.56 t</td> <td>24.39 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(これまでに実施した取組)</p> <p>① 現状</p> <p>アスファルト廃材が有価物ではなくなった為、廃棄物の量が増えた</p>				【前年度（令和5年度）実績】			産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥	排出量	2356.56 t	24.39 t
【前年度（令和5年度）実績】												
産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥										
排出量	2356.56 t	24.39 t										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">【目標】</th> </tr> <tr> <th>産業廃棄物の種類</th> <th>がれき類</th> <th>建設汚泥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排出量</td> <td>2200 t</td> <td>20 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>② 計画</p> <p>実寸発注を実施し、余分な廃棄物の排出を抑制する</p>				【目標】			産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥	排出量	2200 t	20 t
【目標】												
産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥										
排出量	2200 t	20 t										
産業廃棄物の分別に関する事項												
<p>① 現状</p> <p>(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <p>現状で混合する事がない（工事の工程上）</p>												
<p>② 計画</p> <p>(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <p>今後も混合しないよう努める</p>												

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図)	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】
	産業廃棄物の種類 木くず 排出量 6.99t (これまでに実施した取組) 実寸飛注を実施し、余分な廃棄物の排出を抑制する
② 計画	【目標】
	産業廃棄物の種類 木くず 排出量 5t (今後実施する予定の取組) ゴミの分別収集や材料等の無駄な廃棄物を出さない
産業廃棄物の分別に関する事項	
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状で混合する事がない（工事の工程上）
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今後も混合しないよう努める

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物 の種類		
② 計画	自ら再生利用を行った 産業廃棄物 の量		
	(これまでに実施した取組)		
① 現状	【目標】		
	産業廃棄物 の種類		
② 計画	自ら再生利用を行った 産業廃棄物 の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物 の種類		
② 計画	自ら熱回収を行った 産業廃棄物 の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物 の量	t	t
① 現状	(これまでに実施した取組)		
	【目標】		
② 計画	産業廃棄物 の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物 の量	t	t
② 計画	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物 の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状

【前年度（ 年度）実績】

産業廃棄物の種類

自ら再生利用を行った

産業廃棄物の量

(これまでに実施した取組)

② 計画

【目標】

産業廃棄物の種類

自ら再生利用を行った

産業廃棄物の量

t t

(今後実施する予定の取組)

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状

【前年度（ 年度）実績】

産業廃棄物の種類

自ら熱回収を行った

産業廃棄物の量

t t

自ら中間処理により減量した

産業廃棄物の量

t t

(これまでに実施した取組)

② 計画

【目標】

産業廃棄物の種類

自ら熱回収を行った

産業廃棄物の量

t t

自ら中間処理により減量した

産業廃棄物の量

t t

(今後実施する予定の取組)

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 年度）実績】	
産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組)	
① 現状	
【目標】	
産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t
(今後実施する予定の取組)	
② 計画	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（ 令和 5 年度）実績】		
産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥
全処理委託量	2356.56 t	24.39 t
優良認定処理業者への 処理委託量	891.14 t	24.39 t
再生利用業者への 処理委託量	t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)		
優良認定処理業者への処理委託を積極的に進めている		
① 現状		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 年度）実績】

産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t

(これまでに実施した取組)

① 現状

【目標】		
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t

(今後実施する予定の取組)

② 計画

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（ 令和5 年度）実績】

産業廃棄物の種類	木くず	廃プラ
全処理委託量	6.99 t	4.63 t
優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	4.63 t
再生利用業者への 処理委託量	t	t
認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t

(これまでに実施した取組)

優良認定処理業者への処理委託を積極的に進めている

① 現状

(第5面)

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	がれき類	建設汚泥
② 計画		全処理委託量	2200 t	20 t
		優良認定処理業者への 処理委託量	1500 t	20 t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)				
同上				
※事務処理欄				

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	木くず	廃プラ
		全処理委託量	5t	4t
		優良認定処理業者への 処理委託量	5t	4t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)				
同上				
※事務処理欄				